

演劇作品 / 世界初演

インディアン・ロープ・トリック

シャンカル・ヴェンカテッシュワラン | コンセプト・演出

共同幻想は人を
どこに連れて行くのだろうか

Sankar Venkateswaran

Indian Rope Trick

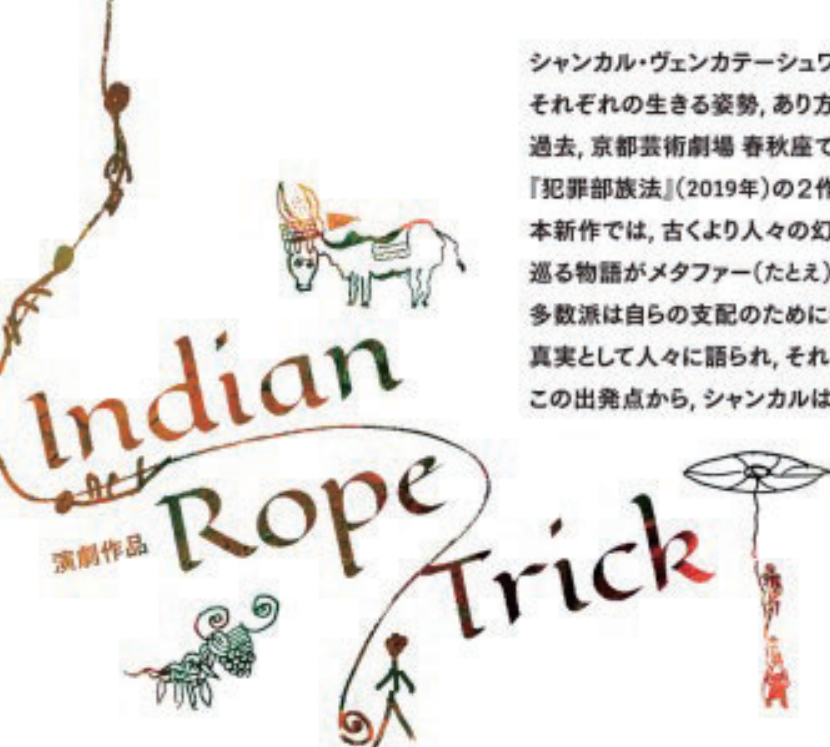
2020年2月22日[土]・23日[日・祝]

両日14時開演 ※各回開演30分前ロビー開場、10分前より整理番号入場

京都芸術劇場 春秋座 特設客席(京都造形芸術大学内)

主催: 京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター





シャンカル・ヴェンカテッシュワランは、社会の制度が個の身体に深く作用し、それぞれの生きる姿勢、あり方を決定づける事に深く注意を払い続けている演出家である。過去、京都芸術劇場 春秋座で上演された『水の駅』(2016年)、studio21で上演された『犯罪部族法』(2019年)の2作品いずれもが、そうした彼の思想が作品を支えていた。本新作では、古くより人々の幻想を掻き立てた「インディアン・ロープ・トリック」という魔術を巡る物語がメタファー(たとえ)となる。多数の民族あるいは階層が存在する世界にあって、多数派は自らの支配のために物語、神話を作り出す。そこでは、時にただ一つの物語が真実として人々に語られ、それが繰り返されることで、それこそが「真実」となっていく。この出発点から、シャンカルは私達が生きる現在をどのように透かし見せてくれるだろうか。

コンセプト・演出:
シャンカル・ヴェンカテッシュワラン

出演:
チャンドラ・ニーナサム
アニルドゥ・ナーヤル
サンジュクタ・ワグ

音楽:
スニール・クマール・PK

舞台美術: ジャン＝ギルカ

プロデューサー: 鶴留聡子

舞台監督: 大田和司

照明: 葛西健一

音響: 奥村副代



『水の駅』2016, 京都芸術劇場 春秋座, 撮影: 守屋友樹

「インディアン・ロープ・トリック」とは……

奇術師は弟子の少年を連れて人々の集まる広場に現れる。奇術師が魔法をかける行為をすると、ロープは空高く登って行く。少年はロープを登って行き姿が見えなくなるが、いつまでたっても戻ってこない。奇術師もロープを登って行き姿が見えなくなる。突然、少年の思鳴が聞こえ少年のバラバラになった体が空から降って来る。奇術師がロープを降りて来てバラバラになった少年の体に魔法をかけると、少年は元通り復活する。この魔術については14世紀のモロッコ人による旅行記を始め、幾つかの文献に記載されており、19世紀には多くの西欧のマジシャンがこのトリックに挑み、インドのマジシャンもそれに追従する形で行うようになった。なお、この物語には様々なバリエーションが存在する。

【入場料(整理番号付自由席)】

一般 3,800円
友の会 3,500円
学生&ユース 2,500円

※ユースは25歳以下 ※学生・ユースは要証明書提示

【チケット発売日】

友の会先行発売: 2019年12月10日【火】
※12月2日【月】までのご入金でご利用いただけます
一般発売: 2019年12月11日【水】

【チケット取扱い】

- ・京都芸術劇場チケットセンター(窓口販売・電話予約)
Tel: 075 791 8240(平日10時~17時)
- ・劇場オンラインチケットストア ※要事前登録(無料)
<http://www.k-pac.org/>
- ・チケットぴあ <http://t.pia.jp> Pコード 499-135
- ・京都・滋賀各大学生協プレイガイド

※車椅子をご利用のお客様・足の不自由なお客様は、お電話にてお申込み・お問い合わせ下さい
(Tel: 075 791 8240 京都芸術劇場チケットセンター)
※未就学児童の入場はご遠慮下さい

【託児サービス(要事前予約)】

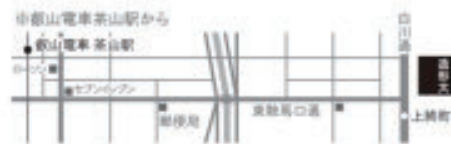
2月23日【日・祝】 対象: 生後6ヶ月以上7歳未満
料金: お子様1名につき1,500円
申込み期間: 2月14日【金】17時まで
予約・お問い合わせ: 舞台芸術研究センター
Tel: 075 791 9437(平日10時~17時)

主催: 京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター

製作: シャンカル・ヴェンカテッシュワラン,
京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター, シアター commons(東京)
助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業),
独立行政法人日本芸術文化振興会 www.k-pac.org/



シャンカル・ヴェンカテッシュワラン
Sankar VENKATESWARAN
1979年生まれ。インド・ケララ州出身の演出家。2007年、新団シアター・ルーツ & ウィングスを旗揚げ。2015年より2年間、ケララ州国際演劇祭の芸術監督を務める。2016年より2シーズンに渡り、ドイツの公立劇場ミュンヘン・フォルクスシアターのレパートリー作品の演出を務める。2016年、太田晋吾作『水の駅』を春秋座で発表。2019年1月に『犯罪部族法』をstudio21にて上演した。



京都芸術劇場 春秋座(京都造形芸術大学内)

〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2-116

- ・京・近鉄(京都)駅、京阪(三条)駅、阪急(京都河原町)駅から
京都バス5系統「岩倉」行きに乗車、「上野町京都造形芸術大」下車
(「京都」駅から約50分、「三条」・「京都河原町」駅から約30分)
- ・京都市営地下鉄「丸太町」・「北大路」駅
(北大路駅バスターミナル)から京都バス204系統乗換
「高野・嵯峨寺」行きに乗車、「上野町京都造形大」下車(約15分)
- ・京阪電車「出町柳」駅から叡山電車に乗り換え、「茶山」駅下車、徒歩約10分
・タクシーご利用の場合、「京都」駅から約30分
・地下鉄「今出川」駅から約15分(「京都」-「今出川」は地下鉄で約30分)
- ※所要時間はあくまで参考としての標準時間です
天候や交通事情により変更ありますのでご注意ください
※駐車場はございませんので、お車・バイクでのご来場はご遠慮下さい

【主催・お問合せ先】
京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター
Tel: 075 791 9437 <http://www.k-pac.org/>



【関連情報】
『インディアン・ロープ・トリック』東京公演
2020年2月27日【木】、28日【金】リーブラホール(港区芝浦)